

生徒・卒業生、保護者、ひと塾、相談者、関係者各位

むさしの学園&むさしの高等学院からのお願い

NPO法人 フリースクール **むさしの学園**
埼玉県指定技能連携校 **むさしの高等学院**
代表理事 望月 泰宏【携帯：090-1554-1755】

拝啓

猛暑から酷暑に突入したこの頃ですが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。特別開校日に合わせる顔が、だんだんに焼けてたくましくなっているのにビックリ。皆さん、暑いのに頑張って毎日を過ごしているんだなと思いました。暑いけど、ちょっと外に出てみれば、案外と楽しいことがあるかもしれませんよ。

敬具

9月の親サロン

9月の親サロンを下記のように行いますので、一人でも多くのご参加をお待ちしております。むさしの学園・むさしの高等学院関係者以外のご参加も大歓迎です。

日時 9月4日（日） 午後2時30分～5時

会場 新座ほっとプラザ

（志木駅下車、改札口を出て、左に進むと直通で入れます）

8月の予定

* 夏休み期間 7月21日（木）～8月25日（木）

* 2学期の始業式 8月26日（金） 2時～

* 夏休み期間の特別開講日

8月5, 6, 8, 9, 10, 17, 18日（1時～6時）

～上記の日は学園・学院が開放されていますので、ご出席ください～

* サタディスクールは＜8月13日の土曜日を除き、すべての土曜日＞に開講します。

お知らせ

1. 文部科学省政務官、豊田真由子氏が「むさしの学園」を視察

7月15日（金）、文部科学大臣政務官、オリンピック・パラリンピック政務官、復興大臣政務官の豊田真由子衆議院議員が文部科学省初等中等教育局視学官、秘書官と共に「むさしの学園」を視察のために来園して下さいました。フリースクール活動の現状をヒアリング、更に学園の子どもたちの活動の様子を約1時間半視察されました。

2. 28年度「若者自立支援連携会議」に参加

7月7日（木）、埼玉県民健康センターにて「平成28年度若者自立支援連携会議」が開催されました。望月は、NPO団体代表の委員です。県民生活部、教育局をはじめ埼玉県各部の課長、高等学校関係者など20名が参加し、埼玉県の若年無業者の自立に向けた話し合いがなされました。

3. 「スポーツ交流会」が行われました

「サッカーがやりたい！」という有志の企画により、7月13日（水）に朝霞のROUND1にて「スポーツ交流会」が開催されました。OBも参加して、フットサルやテニスなどいろいろなスポーツに片っ端から挑戦して、和気あいあいの1日でした。

張り切りすぎて、翌日は筋肉痛でダウンという猛者もいましたが、「またやりたい！」という声もあり、恒例行事になりそうです。

4. レゴに挑戦！

「何だか暇なんだよな〜」「皆で楽しめる事がないかな〜」「レポートが終わっちゃったから、やることないし〜」というつぶやきに反応し、たまたまネットで見たレゴの姫路城のすごさに感動した私が、「レゴってやったことある？」と聞いたことが発端でした。

「あたりまえでしょっ！」「オレ、レゴにはうるさいっすよ」「小さいころ、バケツを抱えてやってきました」という反応。

やはりそうですか。皆、何かモノを作ることが大好きなものね。

というわけで、早速、ナノブロックを注文。「これで練習したら、大物を設計から作りたいよね〜」などと盛り上がっていました。当日、レゴのTシャツを着てくるツワモノも出現！（笑）

いや。私の考えが甘かったです。あっという間にキットが完成してしまい、「早く大物作りましょうよ〜」という圧迫要望が……。でも、みんなの集中力や技術力、そして協力性を見ていたら、どうしても大きなものを作りたくなったのは私の方です（笑）

大量のレゴを入手する方法がありましたら、ぜひご教示ください！お願いいたします♪

5. 農業プロジェクト【プランターも…】

この暑さです。市役所からも、市民農園利用者あてに熱中症にはくれぐれも気をつけるようにというお手紙を頂きました。そこで、定期的な雑草取り以外は、プランター栽培の方に注力するよう方針を改めました。モロッコいんげん、ミニトマト、白オクラ、イネなどを玄関回りに配置して、

1日3回の水やりをしています。

プランターと侮るなかれ！着実に成長し、実を成らせつつあります。

しかし、何と云っても今年の圧巻は、学長の大好きな『ひまわり』。たった2粒の種が大きく2メートルを超えて大輪の花を咲かせました。真夏のギラギラした太陽に負けず、すくと立ったその姿には、生徒たちも大感動。道行く方々も、さまざまな声をかけてくださいました。

でも、やっぱり少しでも涼しくなってゆったり農園で作業がしてみたいなあとも思うのです。

6. 卓球・バトミントン・散歩クラブ活動

夏休み期間中は熱中症の心配もあり、激しい運動を避けるように指導しています。もう少し涼しくなるまでは、トランプやUNO、人生ゲームなどで楽しみましようね。

7. 若者サロン

今月は夏休み期間のため、若者サロンはお休みです。さまざまな議題を通して、また生徒の皆さんの率直な意見がきけることを楽しみにしています♪

(猪狩：記)

7月の「親サロン」ご報告(～望月の独り言～)

何年ぶりかにご参加されたお父さん、久しぶりに参加されたお母さんが来られ、親サロンは話が盛り上がりました。息子さんや娘さんの成長ぶりを知り、参加者は大いに元気づけられました。

*お父さん曰く「あの頃、息子の気持ちがわかりませんでした。息子には息子の悩みややりたいことがあったのでしょうか。気づいてあげられませんでした。息子は小さい子供と遊ぶことが好きだったんですね。今は保育士として楽しんで働いています」。

*お母さん曰く「あの頃は娘に振り回され、苦しんでいました。しかし、今もいろいろと大変なことがあります。娘に逆に諭されたり、勇気づけられて毎日を過ごしています」。

「今」はいつまでも「今」ではない。今、親たちは子どもが自分の思うようにならないことで苦しみ、悩んでいるかもしれません。しかし、「今」はいつまでも「今」ではないのです。子どもは日々成長し続けているのです。身近であるがゆえに、子どもの一日一日の小さな変化に気づきませんが、10年、20年という時間が経つと、子どもの変化に気づくことになります。

大昔、クジラが陸上を闊歩していたことなど誰も想像もつきません。足が短くなり、次第に海で生活できるように体を変化させていき、今、私たちが見るクジラになったのです。

「今」はいつまでも「今」ではないのです。

なかなか家から出られないという相談が多いです。親たちも悩んで大変でしょうが、子どもたちも「外に出られず、部屋にいて、生き続ける」ことも大変なのです。今の社会は心底病んでいます。今のように病んでいる時代を生きることは、並大抵の「したたかさ」がなければ生き続けることは大変です。ピュアな若者ほどつらいです。

外に出なくとも、家でのちょっとした楽しい生活や会話があればいいじゃありませんか！！